

福島大学 農学群食農学類

私が大学進学をしようと決めたのは、3年生になってからでした。今までは専門学校への進学を目指しており、大学進学を目指そうと思ったきっかけは、先生の勧めからでした。

大学への進学することを決めてから、オープンキャンパスに行き、活動の幅や可能性が広がることを知り、受験対策として多くの先生方と面接練習を行い、書いたことのない小論文に取り組んで、そのアドバイスを頂きながら勉強してきました。試験本番は、予想していなかった集団面接で緊張しましたが、今までの活動に自信を持ち、しっかりと答えることができました。先生から合格を伝えられた時は、とても嬉しく初めは信じられない気持ちで一杯でした。

私が福島大学に合格できたのは、ご指導して下さいました先生方や、大学進学することに賛成し応援してくれた両親のお陰です。それで辛く苦しいことが多く心が折れそうだった時も頑張ることができました。進学してからも努力を怠らず、福島大学農学群食農学類の第1期生として責任を持ち頑張っていきたいと思えます。

新潟大学 農学部農学科 生物資源科学プログラム

最初私は、農林大学校への進学を希望していましたが授業を通じて酪農についてもっと学んでみたいと思うようになりました。いろいろ考えて最終的にはより深く酪農の勉強ができる大学を目指すことにしました。

まず、資格や大会出場で結果を残すために、一心不乱に勉強しました。そして夏になり、検討した結果、私は進路目標を国立大学に絞りました。しかし、準備不足が祟って非常に険しい道になりました。毎日先生に協力していただき面接練習をしたり、小論文をいくつも書いたりしましたが、不安は拭えませんでした。そんなときに友人たちがエールを送ってくれ、その優しさに応えようと強く決心しました。本番では自分の全力を出し切り、無事合格することができました。

私の合格にあたって、友人たち、そして先生方には本当に感謝しています。この恩を忘れず、大学入学後も全力で酪農を勉強していきたいと思えます。